



伊藤 正子 議員

問 教育について

答 地域を担う子どもたちを育てる教育



五霞東小「持久走大会」

問 新しく教育長を迎え、今後の学校運営と学校教育、東・西小学校の統合、小・中一貫校への移行は、教育長 少子化が進む中、統廃合を前提ではなく、五霞町の子どもたちにとって、どのような学校のあり方が良いのか、地域とともにある学校づくりの視点を踏まえ、一度検討する時期が来ているので

はないかと考えている。統廃合や小・中一貫校への移行など重要な教育施策に関しては、総合教育会議※・議会・地域・保護者・学校関係者の意見を聞くことが重要と思っており、慎重に検討したい。

問 新制度により自治体の首長に教育行政が委ね

られましたが、町長の考えは。

実に鑑みて政治的中立性を保つという事は尊重していきたい。

町長 教育に関する大綱を市町村長が策定することになり、総合教育会議の中で協議・調整を行う。

※総合教育会議：地方教育行政法の改正に伴い、

また、従来の教育委員長と教育長を一本化し、教育長の権限強化と市町村長が教育に関して関与を深めるといふ色彩があると思いますが、教育に誠

針となる大綱を策定する。

問 介護保険事業の現状について

答 地域支え合い協議体の設置

問 地域包括ケアシステムの役割と地域包括支援センターの拡充は。

町長 平成37年団塊の世代が2千万人という時期に向けて、町の計画も進めるため地域支え合い協議体設置条例の制定をさせていただき、年をとつても、この住み慣れたふるさとで生活できるように

健康福祉課長 地域包括ケアシステムの役割は、高齢者が重度の要介護者になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを送り続けられるよう

「住まい・医療・介護・生活支援・介護予防」の

「住まい・医療・介護・生活支援・介護予防」の

たすことが求められている。

たすことが求められている。

る。